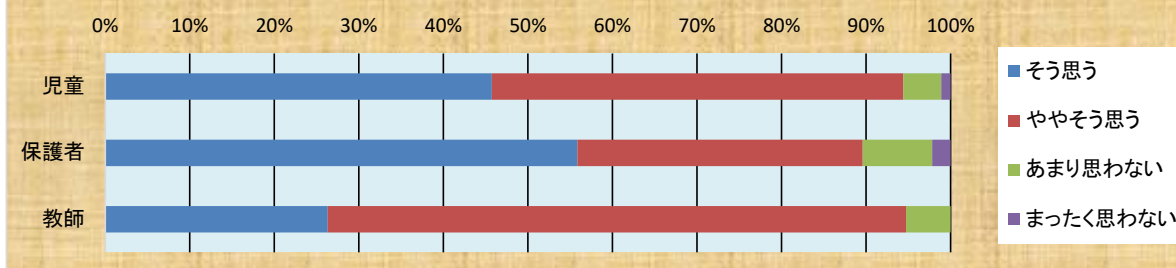


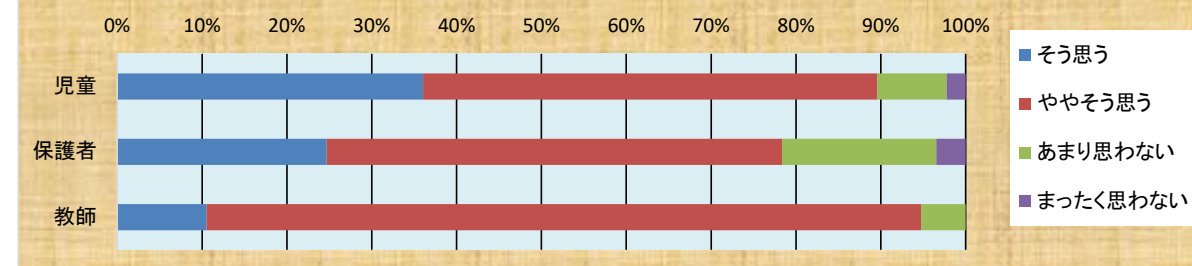
「学校評価・教育活動等に関するアンケート」保護者・児童・教師比較結果

1 学校は楽しいですか



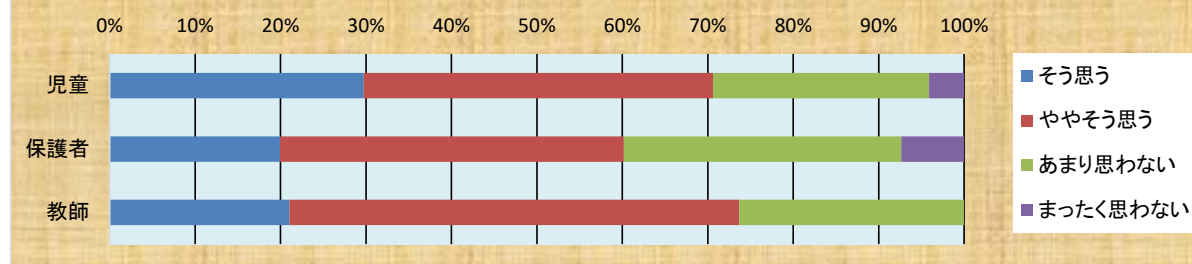
設問1「学校は楽しいか」に対して「そう思う」「ややそう思う」に対して、児童からの肯定的な回答が9割を超えた。学校が楽しいと感じる要因には様々なことが考えられるが、これからも、わかる・楽しい授業づくりを行いながら充実した体験活動を進め、すべての児童が楽しく感じる学校にしていきたい。

2 授業は楽しく、内容はよくわかりますか



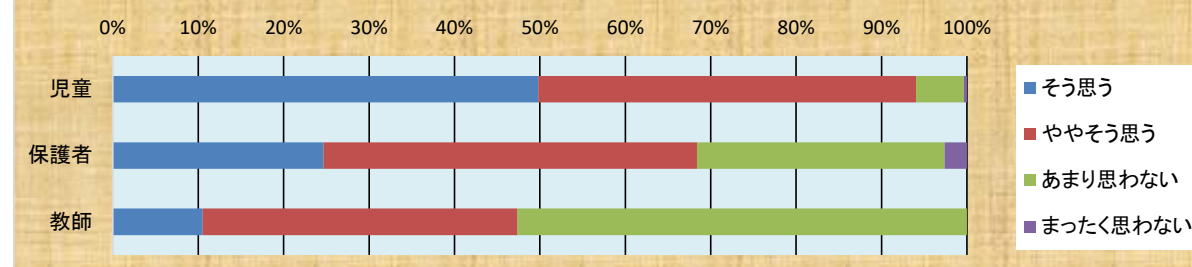
設問2「授業は楽しく、内容はよくわかるか」に対しては、保護者、児童の約9割が良い評価をしている。これは各個人がタブレットを使用する際、より効果的な活用法を模索するなど、わかりやすい授業改善の取組が功を奏してきたのではないかと考えられる。今後も教師一人一人が研鑽を重ね、授業力を高めつつ、「誰もが楽しい」「わかる」と感じられる授業をめざしたい。

3 授業中すすんで発表しますか



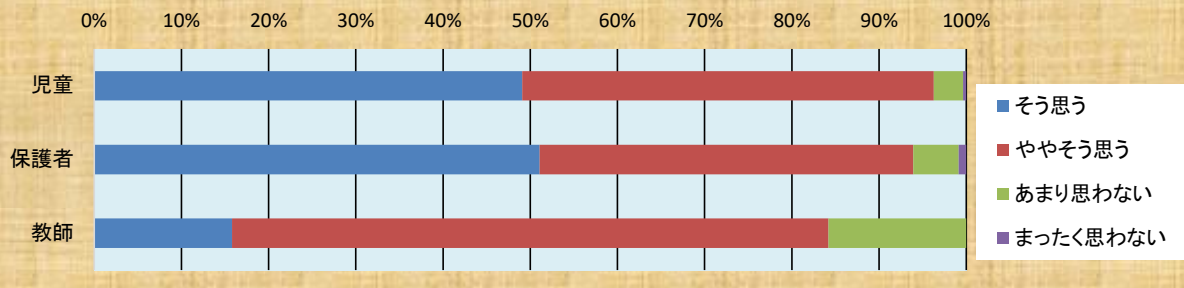
設問3「授業中すすんで発表するか」については、児童の約3割、保護者の約4割が「あまり思わない」「まったく思わない」と回答している。「学校は間違えるところ」という学級の雰囲気づくりと児童が「いかに学ぶか」「児童を「いかに学ばせるか」などの視点から、授業への参加度を高める工夫を今後もしていきたい。

4 先生や友だちの話をしっかり聞くことができますか



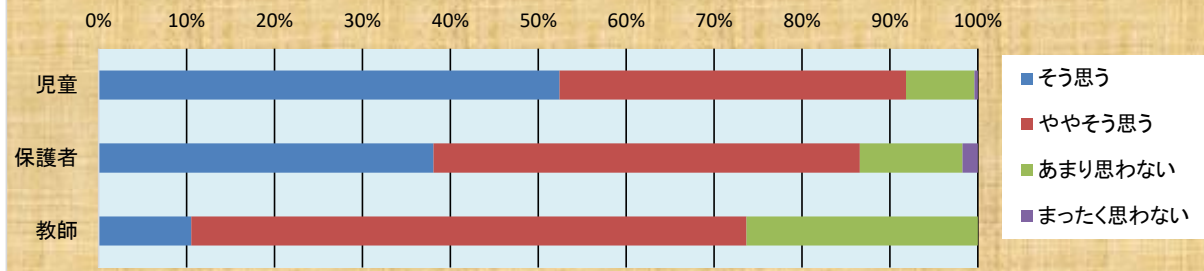
設問4「先生や友達の話をしっかり聞くことができるか」に対しては児童の肯定的な回答が多い。しかし、教師、保護者の側からみると一概にはそうとは言いきれない。これからも学級活動などを通して、相手の話をきちんと聞く姿勢を涵養したい。

5 学校のきまりを守っていますか



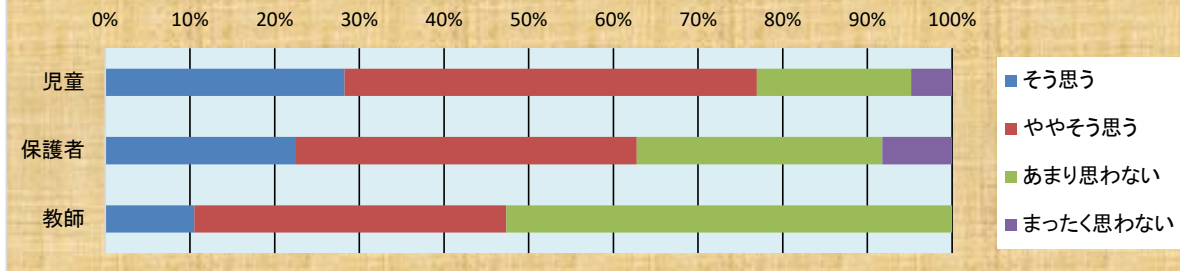
設問5「学校のきまりを守っているか」に対しては多くの児童、保護者が肯定的な回答をしている。きまりを守ることの大切さを日頃から児童に投げかけている成果であると感じる。児童の行動を観察し、教師のねばり強い指導を継続していきたい。

6 学校であいさつや返事がしっかりできていますか



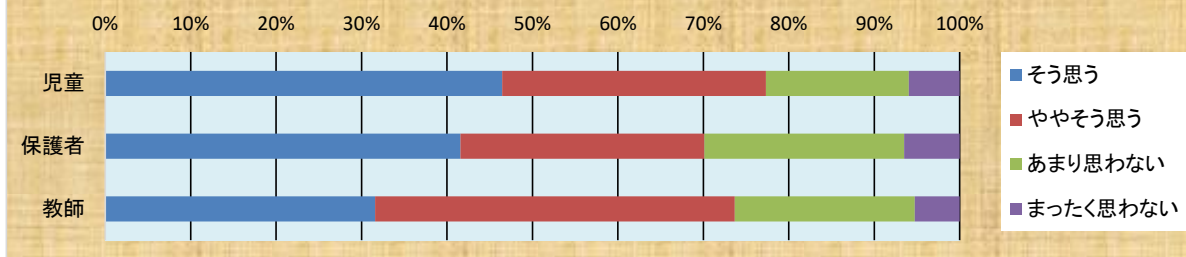
設問6「学校であいさつや返事がしっかりとできているか」は、児童の肯定的な回答が9割を超えている。また、教師の回答も昨年度と比較すると肯定的な回答が約30%増えた。今後も教師自らが率先してあいさつを行い、各学級においてもその大切さを伝えていきたい。また、多くの保護者にPTAのあいさつ運動へ参加いただき、活気のある元気のよいあいさつをすることも継続していきたい。

7 持ち物をきちんと持ってきていますか



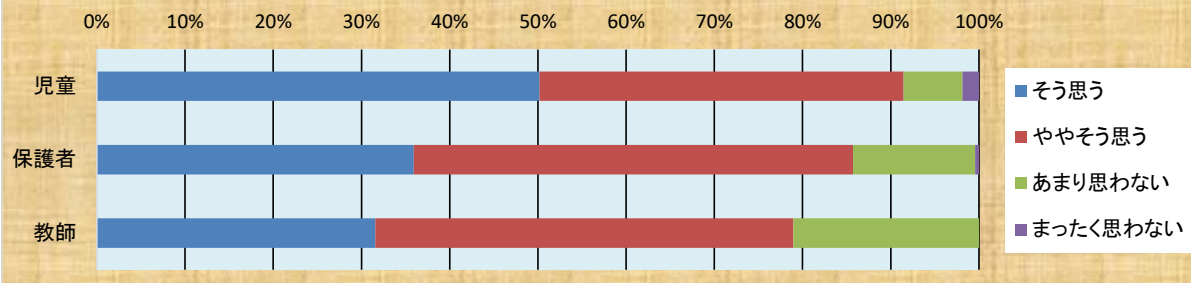
設問7「持ち物(忘れ物)」に関しては、児童の7割以上はきちんと持ってきていると回答している。しかし、保護者や教師に関しては、児童よりも肯定的な回答が少ない結果となった。今後も、忘れ物で学習活動や当番活動に支障をきたすことがないよう、児童が学習に困ることがないよう基本的生活習慣が身につく指導を重ねたい。家庭での声かけ、目配りもお願いできたらと思う。

8 放課は外で元気よく遊べますか



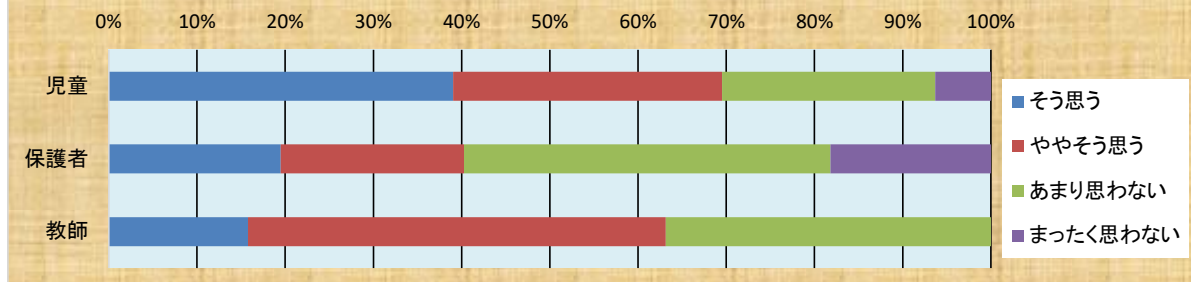
設問8「放課は外で元気よく遊ぶか」については、児童の7割以上が外で元気よく遊んでおり、2割強の児童は外で遊んでいないと回答している。また、保護者と教師に関しては、肯定的な回答が昨年度より数%増加した。放課や体育時などに思い切り身体を動かすことにより、体力の向上やよりよい生活習慣の形成を家庭と連携してめざしたい。

9 そうじや手伝いをすすんでしていますか



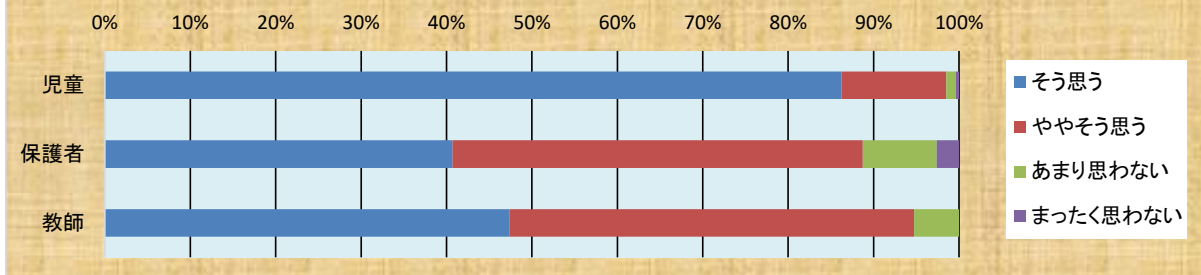
設問9 そうじや手伝いをすすんでしていると回答した児童は9割を超えている。引き続き、校訓にもある勤労を愛する児童の育成を目指し、学校、家庭ともに児童が進んで働く場や機会を数多く設けていきたい。

10 読書をすすんでしていますか



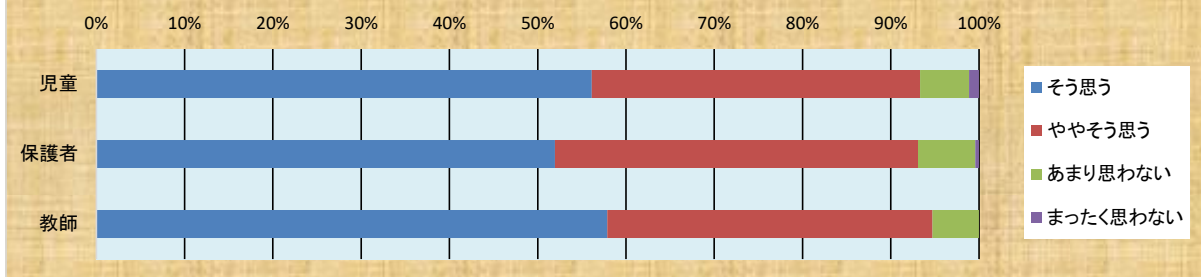
設問10 学校では週3日、始業前に落ちついて読書に取り組んでいる様子が見られる。ゲームやインターネットの普及など様々な環境の変化も要因の一つと考えられるが「読書は心の栄養」を合言葉に、今後も学校においては朝読書や読書週間など、さまざまな啓発活動に継続して取り組みたい。また、家庭においても親子で読書に親しむ時間を作り出していただけたいと思う。

11 仲の良い友だちがいますか

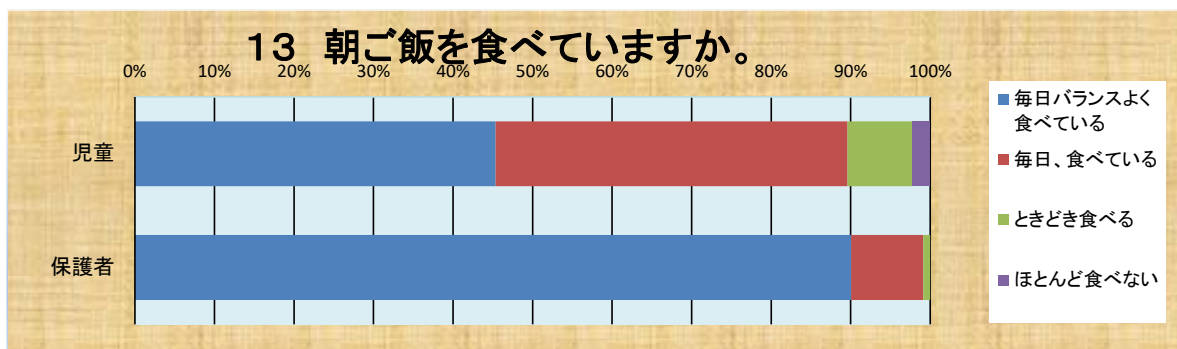


設問11「仲の良い友だちがいるか」については、児童の8割以上が肯定的な回答をした。今後も児童の人間関係の変化に気をつけながら、学級における温かい人間関係づくりや、異学年が交流する活動を継続したい。

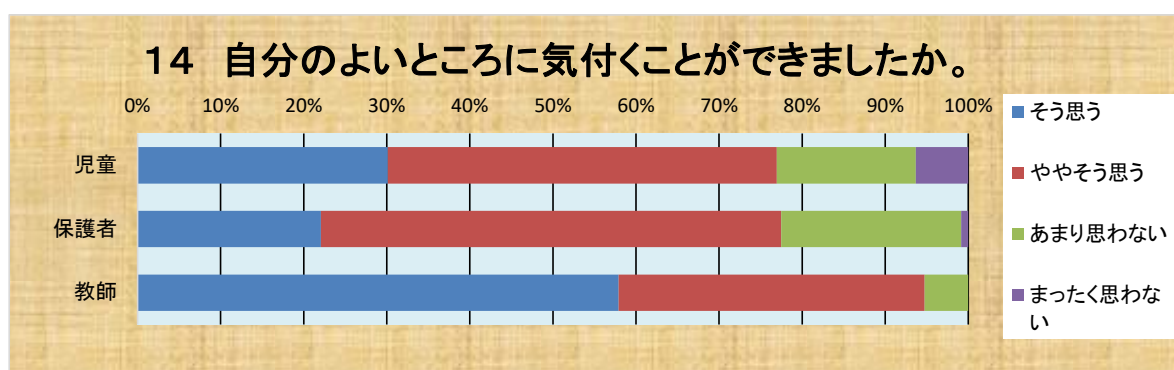
12 先生はほめたり、相談にのってくれたりしますか



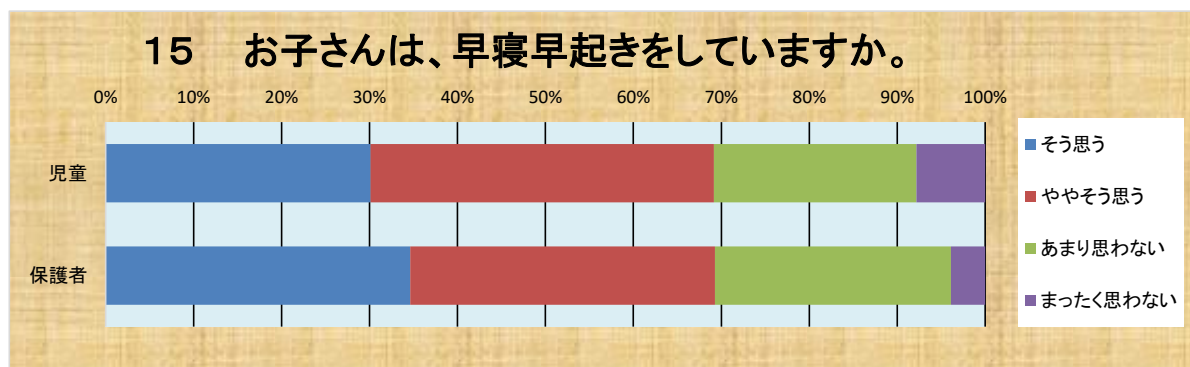
設問12「先生はほめてくれるか」に対しては、児童の肯定的な回答が9割以上と多く、概ね良好な関係といえる。これからも教育相談などの機会や教職員による児童への働きかけを通して、児童と教師の良好な人間関係づくりにより一層努めたい。



設問13 朝ご飯を食べることに関しては、9割近くの児童が毎日食っていると回答している。また、9割の保護者は、毎日バランスよく食べていると回答した。今後も朝ご飯の大切さを保健指導や学級活動等で児童へ指導していきたい。

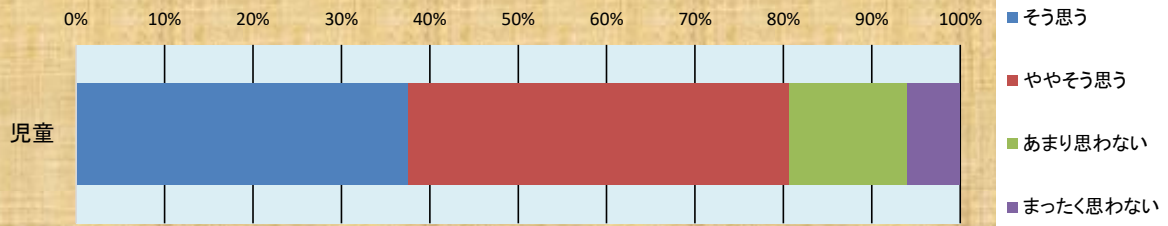


設問14 「気付こう！自分のよいところ」をテーマに学校保健委員会が行われた。自分のよいところに気付いている児童は7割台という結果であったため、今後は、自己肯定感を高めさせていく指導に努めていきたい。

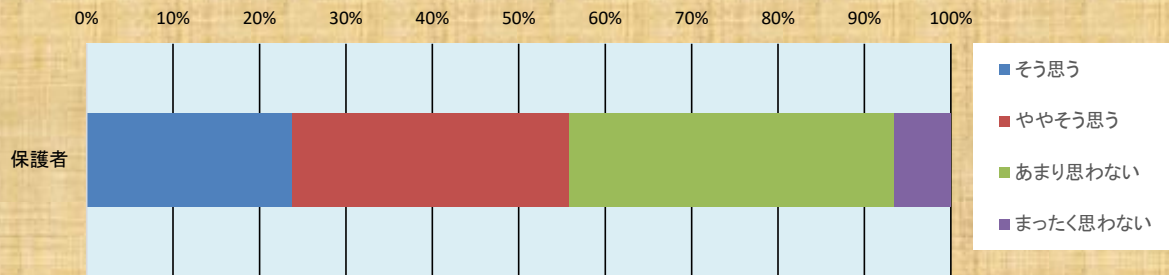


設問15 児童と保護者の約7割が、早寝早起きをしていると回答した。引き続き、今後も学級活動や保健指導などで早寝早起きについて取り上げ、規則正しく生活を送ることができる児童が増えていくよう努めていきたい。

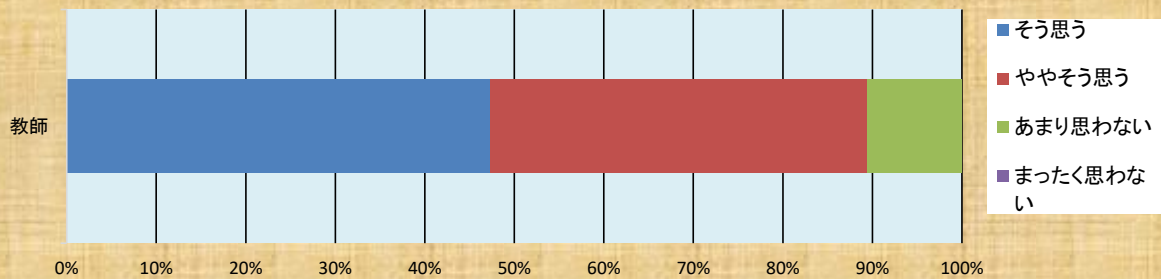
16 書の時間は楽しく、自分の役に立つと思いますか。(児童向け)



16 お子さんは、書道科の授業に関心をもっていると思いますか(保護者向け)

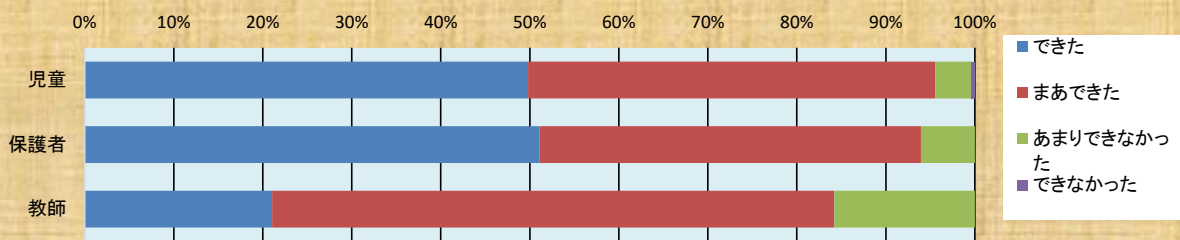


16 書の時間は、めあてを意識し、落ち着いて取り組んでいるか(教師向け)



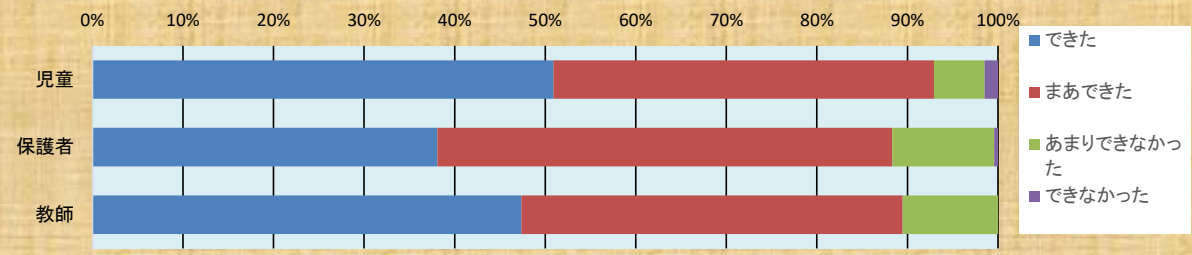
設問16 8割の保護者は子どもが関心をもって書の授業を受けていると回答している。書道科講師による習字の指導の成果も出てきており、授業中の様子や作品などの取組を発信していけたらと思う。また、書の良さを児童にふれさせるためにも、心を落ち着かせての指導に努めていきたい。

17 学校生活では、健康や安全に気をつけましたか。



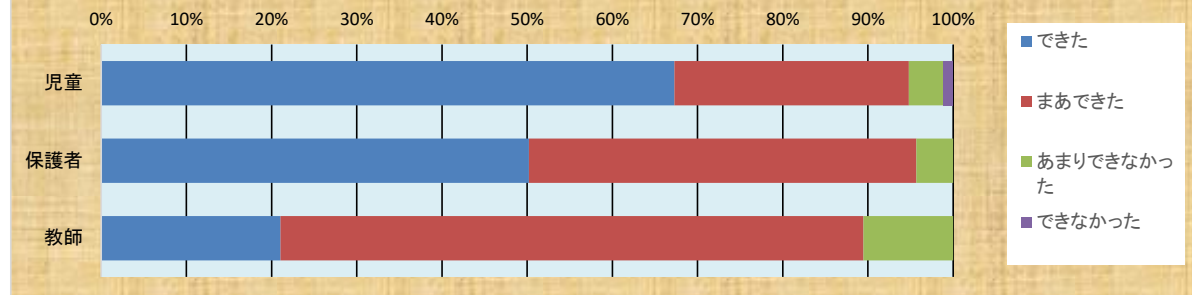
設問17 健康や安全に気をつけて学校生活を送ったと回答した児童は、9割以上いる。児童が、学校で安心・安全に生活していくためにも、施設・設備の点検を今後もきちんとしていきたい。また、健康を意識して生活が送れるよう保健指導や食育指導を充実させていきたい。

18 教室や廊下、校庭はきれいに整頓され、過ごしやすいですか。



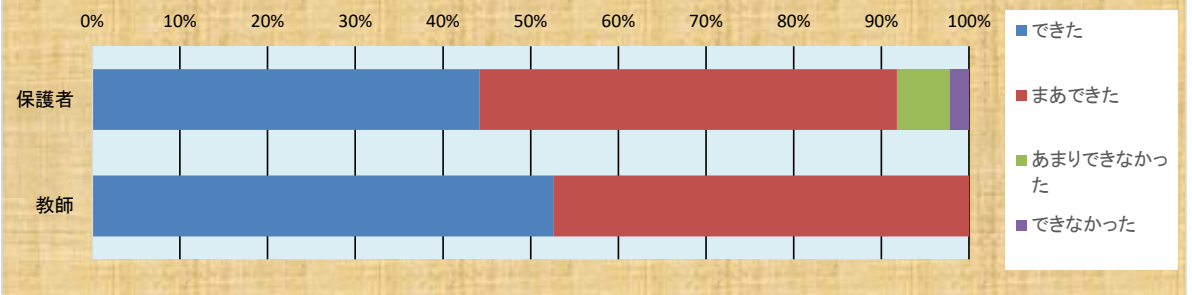
設問18 教室や廊下、校庭はきれいに整頓され、過ごしやすいと回答した児童は9割以上いた。また、保護者、教師の9割近くが過ごしやすいと回答している。学習の基本は「整頓された環境から」を合い言葉にこれからもきれいな整頓された環境を作っていきたい。

19 安全に気を付けて、登校したり下校したりしましたか。



設問19 9割以上の児童が、安全に気を付けて登下校できたと回答した。登下校中の事故やけがはほとんど無く、特に毎日の登校時には、鷹来っ子を守る会の方々のご協力によりに見守り活動が行われている。また、0の日には、PTA役員による立哨があり、今後も登下校中の安全を確保するための指導を校内でもしていきたい。

20 学校は、家庭との連絡や意思疎通を図るよう努めていますか。



設問20 学校と家庭との連携に関しては、保護者も教師も肯定的な回答をしている。今後も児童のために、連絡文書、学校・学年通信、懇談会、ホームページ、Home & School等を通じて家庭との連絡・意思疎通を密に図るよう努めていきたい。